

講義科目	:生活科学概論	単位数	:2
担当	:生活科学科教員	学習形態	:必修科目

講義の内容・方法および到達目標

生活（life）とは「いのち」をつないでいく営みとしての「暮らし」に他ならない。生活科学は「いのち」と「暮らし」にかかわる諸科学の知見を統合することによって生活の守護と質的向上を目指す実践的かつ総合的な学問である。

本講義の目標は、自ら賢明な生活者たることを目指すとともに、生活の具体的な場としての地域の快適化と活性化に貢献できるような人材たるべく、「いのち」と「暮らし」にかかわる各分野を総合的に学んでいくことにある。

授業計画

- 第1回 オリエンテーションと図書館・情報処理演習室の利用説明（学科長）
- 第2回 「生活の科学」とは何か？
- 第3回 暮らしの中の心理学
- 第4回 キャリア形成の心理学
- 第5回 社会福祉を考える－「社会」から考えるの巻－（グループワーク）
- 第6回 社会福祉を考える－「福祉」から考えるの巻－（グループワーク）
- 第7回 コロナ禍で注目される地域の医療や福祉について考えてみよう
- 第8回 コロナと価値のものさし～社会をみつめる視点～
- 第9回 障害とは何か～私たちの生活と障害への眼差し
- 第10回 障害のある人の生活とは～具体的事例から学ぶ
- 第11回 居心地の良い生活空間
- 第12回 都市の住まい
- 第13回 住民参加とコミュニティ
- 第14回 都市計画とまちづくり
- 第15回 生活における情報科学技術について

教材・テキスト・参考文献等

講義時に適宜指示する。

成績評価方法

毎回の講義で提示される課題…100%

その他

6回以上欠席した者は、成績評価の対象から外れることになる。